

ぽれぽれ 通信

安定と挑戦の内閣
再び防衛副大臣に着任

11・12月号
vol.49



安定と挑戦の内閣 一翼を担う副防衛相

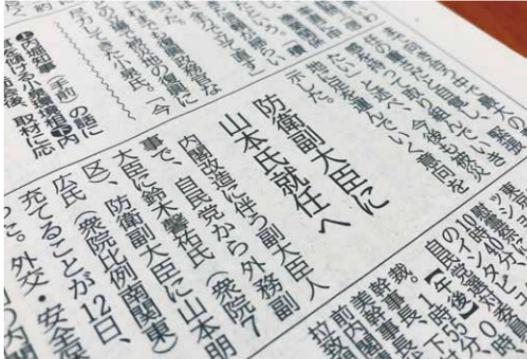
9月11日、内閣改造が行われ、新たな大臣が決まりまし

びなど報道が過熱している中、ほどなく山本にも官邸から連絡があった。「もう一度、防衛副大臣をやるように」と。その時の心境を山本は

第4次安倍 再改造内閣発足

「青天の霹靂（へきれき）だった」と振り返っている。なぜなら、副大臣を複数回務める政治家は沢山いるが、大抵の場合は、他の省庁の副大臣になり、同じ副大臣を複数回務めることは極めて稀だからだ。従って、報道機関もなぜだろうと関心が高かったように地元紙である神奈川新聞も、いわゆる新聞辞令を掲載したが、山本が特出しで報道されるほどであった。

今回の改造にあたり安倍総理は記者会見において「安定と挑戦の内閣だ」と表現されており、そこから推察すれば、山本は間違いなく、その「安定」の中に含まれているのである。なにしろ再登板なのだから。大半の他の省庁



▲副大臣就任を特出しで報じる神奈川新聞

は複数名の副大臣がいるが、防衛省には副大臣は一人だけだ。防衛大臣が、東京を離れている場合や外国に渡航している場合は、山本が副大臣として大臣に成り代わり、全国25万人の防衛省・自衛隊の指揮を執らなければならない。我が国の安全保障環境

が、一層厳しさが増し、不確実性が高まる中だからこそ、政府には「安定」が必要との判断なのであろう。

今、求められる 防衛問題への政策通

山本が、初めて防衛副大臣に認証されたのは2017年8月、それから1年2か月間務め、副大臣を離任した直後に、自民党の国防部の部会長に任命され、党内での防衛政策の責任者となり、新たな防衛計画の大綱や中期防衛力整備計画をまとめ上げ、今回の内閣改造で再び副防衛相に認証されたことにより、政府・与党の中枢で防衛政策の策定に携わり3年目を迎えることになった。

今、この瞬間も、これまでとは桁違いのスピードで、我が国の安全保障環境は変化し続けており、サイバー空間や宇宙空間における活動に、各国がしのぎを削る時代に突入している。加えて、軍事技術は格段のイノベーションを遂げ、陸・海・空における対応を重視してきた国家の安全保障の在り方を根本から変えようとしてつつある。もはや、今までの防衛政策だけでは対応できず、従来からの枠組みに捉われた発想のままでは、この国を守り抜くことはできない。そこで、山本が策定に深く関わった新しい防衛計画の大綱に、宇宙・サイバー・電磁波といった新たな領域においても我が国が優位性を保つことができるように、次なる時代を見据えた防衛力の構築

を今までとは抜本的に異なる速度で、推し進めることを明記した。これをこれからは政府の中から着実に推進するように目を光らせるのが山本の役割である。

令和になって 初めての認証官

認証官とは、憲法上あるいは法律上においてその任免にあたって天皇陛下による認証が必要とされる官吏の通称で、政治の世界では、国務大臣、内閣官房副長官、副大臣がそれである。政務三役という言葉葉を耳にされた読者も多いと思われるが、大臣、副大臣、大臣政務官をそのように呼称する。しかし、政務官はその府省の大臣の申し出により内閣が任免を行うので、認証

官には含まれないのである。

9月13日、認証式があり、山本も皇居、宮中に参内し、今上陛下より防衛副大臣の認証を賜った。山本は、第17代、第18代の副防衛相を務め、今回は第20代の認証を賜り3度目の認証式となった。17・18代の際は、上皇陛下（現在）から認証を賜ったが、今回は令和になって初めての副大臣の認証式となり、今上陛下に拝謁を賜り「重任、ご苦労に思います」とお言葉をお賜った際は、「まさに身が引き締まる」と山本は振り返っている。

防衛副大臣は、日本政府の危機管理上、そのほとんどを都内で過ごさなければならぬ。従って、山本もなかなか地元、神奈川4区（横浜市栄

区・鎌倉市・逗子市・葉山町）に戻ることが叶わず、地域の皆様にお会いする機会が減ることが容易に予想される。その代わりと言っては語弊があるかもしれないが、本紙「ぼれぼれ通信」において、山本の国政での活動ぶりを丹念に書き記して、皆様にお届けしたい。



▲副大臣に任命する旨の官記



ぺんぺん特別秘書官の603運動紹介!

今回お伺いしたサークルは ハーモニカ演奏のサークル「大船ハーモニー」の取り組み



第9回は、ハーモニカ演奏のサークル「大船ハーモニー」の活動を紹介します。

大船ハーモニーはかつて「鎌倉ハーモニカクラブ」の名称で活動をしてきたけれど講師の先生が勇退されてからは先生を招かず、みんなで一緒に練習をしながらハーモニカ演奏を楽しむ会になったんだ。会は平成8年から続いており、年に1回行われる秋のコンサートを目指して日々練習を重ねている。他にも依頼があったときには老人ホームなどで演奏会も行っているんだ。

練習は月に3~4回、金曜日の13:30から15:30を目安に活動をしている。場所は大船行政センターをメイン活動場所にして

いるが抽選のため変わる場合があるぞ。

参加資格はきまってないので、ハーモニカを持っていれば誰でも参加することができるんだ!

ハーモニカにも色々な種類があって大きなコードハーモニカ、重たいバスハーモニカなど同じハーモニカでも多彩な音を奏でることができる。しかしどのハーモニカも大きな楽器と違って持ち運びしやすく、年齢問わず誰でも演奏できるのがハーモニカのいいところだ! 現在会員を募集しているので興味のある人は下記連絡先まで問い合わせてみてくれ!



お問い合わせ先

代表者 石川 彰一

連絡先 045-822-9383



駅で「ぽれぽれ通信」を
お配りしております
駅頭活動報告

「また防衛副大臣だね、頑張って！」
「台風の対応有難う！」「twitter見てます」など
本日も沢山の方にお声を掛けて頂き、
お受け取り頂いた皆様も含め、
有難うございました。

朝の6:30~8:30までの2時間にわたり、4区内の
下表の駅で活動をさせていただいております。

※雨の日は鞆と傘をお持ちの皆様が多いので、駅頭活動を控えています。



前回の「ぽれぽれ通信」配布数

9月・10月集計分

駅名	9月	枚数	10月	枚数	前月比
逗子駅	2日(月)	346	1日(火)	233	↓
新逗子駅	3日(火)	318	2日(水)	226	↓
鎌倉駅(東口)	4日(水)	394	3日(木)	424	↑
鎌倉駅(西口)	5日(木)	465	7日(月)	399	↓
大船駅(西口)	6日(金)	484	21日(月)	334	↓
大船駅(モノレール口)	20日(金)	478	8日(火)	391	↓
大船駅(東口)	10日(火)	398	9日(水)	444	↑
大船駅(笠間口)	17日(火)	529	10日(木)	249	↓
本郷台駅	24日(火)	187	28日(月)	420	↑
港南台駅	19日(木)	193	23日(水)	88	↓
	9月配布合計	3,792	10月配布合計	3,208	↓

アドレスは「ぽれぽれ」

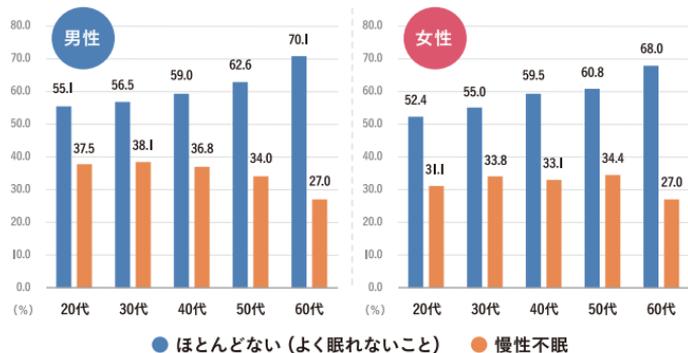
twitter、Facebookも本人がやっています
皆様からのご質問やご意見、お待ちしております。



ストレスの強敵、慢性不眠

山本もメンバーに名を連ねる「(一社)ストレスオフ・アライアンス」などの連携により、全国14万人を対象にストレスに関する調査を行っている。今回のテーマは不眠について。

男女・年代別 不眠傾向



出典：メディプラス研究所

ストレスオフのために欠かせない「睡眠」。今回のデータ分析では、「よく眠れない」、つまり慢性不眠の人は男性で20〜30代が最も多く、約3人に1人は慢性不眠であることがわかった。女性は20代から慢性不眠傾向が始まり、男女とも50代まで平均的に続いている。一方、「よく眠れないことがほとんどない」と答えた人は年齢を重ねるごとに割合が多くなり、男女共60代で約7割にのぼる。

睡眠への意欲についても調査すると、「7〜8時間睡眠をしようと思っている」という人は男性が60.8%、女性が75.1%との数字が出ており、積極性は男性のほうが低めだ。さらに、気持ちはあるものの約7割が実行できていないという調査結果も出ている。

若く、働き盛りである時期に慢性不眠が多いということは、同時に健康上のリスクも高いということ。不眠によってストレス性疲労が蓄積し、取り返しのつかないことにならないために、睡眠改善を実行していく意識も高めていくべきだろう。

山本ともひろプロフィール

経歴

- 関西大学 商学部 卒業
- 京都大学 大学院 修士課程(法学)修了
- (財)松下政経塾 卒業 (21期)
- 米国ジョージタウン大学 客員研究員、その後、会社員を経て
- 平成17年 衆院選 初当選
- 平成26年 文部科学大臣政務官・復興大臣政務官 就任
- 平成27年 オリンピック・パラリンピック大臣政務官 就任
- 平成29年 防衛副大臣・内閣府副大臣 就任
- 平成30年 自民党 国防部長 就任
- 令和元年 防衛副大臣・内閣府副大臣 就任

自由民主党 衆議院議員(4期 11年)

神奈川県鎌倉市・逗子市・葉山町

昭和50年(1975年)生まれ
44歳 鎌倉在住



分かりやすいと大人気!

国会・防衛省見学案内実施中!!

国会や防衛省を山本ともひろと一緒に見学してみませんか?

「政治が身近に感じられた」「分かりやすく、楽しかった!」と大人気の見学ツアーは無料で行っています。詳細は下記の事務所まで、お気軽にお電話ください。



ぽれぽれ通信って何?



「ぽれぽれ」は、ケニアの公用語のスワヒリ語で「ゆっくり、ゆっくり」という意。私は、ケニア・タンザニア米国大使館同時爆破テロの現場(ケニア)に居合わせたのがきっかけで政治家を志しました。

一度に全てを変えることは無理でも、諦めず、ゆっくりでも少しずつでも政治を変えていきたい。そうしなければこの国は良くならない…。そしてその活動を皆様にお伝えしていきたいという想いを込めて、この冊子を作っています。



山本ともひろ事務所リスト

本部事務所

神奈川県鎌倉市大船1-6-6 大久保ビル3F
TEL:0467-39-6933 FAX:0467-39-6943

国会事務所

東京都千代田区永田町2-1-2 第2議員会館 1110号室
TEL:03-3508-7193 FAX:03-3508-3623

令和元年(2019年)11月8日発行 第49号

【編集・発行】山本ともひろ後援会ぽれぽれ通信制作委員会 鎌倉市大船1-6-6 3F TEL 0467-39-6933 FAX 0467-39-6943

※本誌は、隔月(1、3、5、7、9、11月)発行の機関誌です。バックナンバーについては上記事務所までご連絡ください。またHPにも掲載しておりますのでご覧ください。